

令和 2 年 6 月 28 日現在

機関番号：17104

研究種目：挑戦的萌芽研究

研究期間：2016～2019

課題番号：16K13201

研究課題名（和文）17世紀英国古版本の無記名印刷者特定に関する研究

研究課題名（英文）A study on anonymous printers of seventeenth-century English books.

研究代表者

長瀬 真理子（Nagase, Mariko）

九州工業大学・教養教育院・准教授

研究者番号：80636506

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 1,700,000円

研究成果の概要（和文）：17世紀後半の国王空位期間から王政復古期の英国で劇作の印刷を多く手懸けた二人の印刷者、ウィリアム・ウィルソンとジョン・メイコックが無記名で印刷した版本総計17点を特定した。印刷出版業者のネットワーク調査から、二人の印刷者と協働関係にあった出版者が出資した版本に焦点を当て無記名印刷者の特定件数向上をねらった。また、差分比較ソフトウェアの導入により特定の根拠となる欠損活字の同定の制度が向上した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

印刷出版業者のネットワーク調査を元に印刷者の特定件数を向上させる手法を採用した点で単一版本の印刷者特定を最終目的とし、かつ特定の成功率も低かった従来の研究方法を克服した。特定の手法として1991年に提唱された欠損活字の同定を主軸とする一方、差分比較ソフトウェアの導入により目視では同定の難しい微細な欠損部も科学的に同定する方法を提案している。本研究の成果によりESTCの登録情報が修正されることになる。

研究成果の概要（英文）：This study has succeeded in identification of the printers of 17 books that were published in 17th century England with no printer's name. Exploring the contemporary stationers' networks has enabled the printers' identities to be detected with high probability. Besides, the introduction of an image comparison software 'MIDEL' has helped identify photographic images of damaged types and damaged ornamental devices with more precision, which has led to confirmation of their owners.

研究分野：17世紀英国劇作を中心とした書誌学本文研究

キーワード：書誌学 無記名印刷者特定

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

## 1. 研究開始当初の背景

本研究は、若手研究 B「17 世紀イギリス劇作出版における文学編集確率の歴史」(課題番号 25770107)における印刷出版業者ネットワークを洗い出す調査から派生した。空位期間にヘンリー・ヘリングマンが出版した劇作版本を調べたところ、その多くに印刷者名が記されていないかった。実際、現存する古版本のうち約 3 分の 2 の印刷者が不明であり、書誌学研究の分野では無記名印刷者の特定が喫緊の課題とされている。しかし、印刷者の特定には膨大な時間を要する上、成功率は低く、この半世紀間 17 世紀古版本の不明印刷者の特定はほとんど進んでいない。報告者は申請時までに出版者ヘリングマンが同時に版權登録した *The Mayor of Quinborough* と *The Imperfect Pourtraicture* (1661) の不明印刷者について、印刷業者との協働関係に関する調査を礎にそれぞれメイコックとウィルソンであることを特定した。この経験により、出版者の協働印刷者を絞り込むことで、不明印刷者を体系的に特定できる確率が上がるという着想を得、本課題の遂行計画を立てた。

## 2. 研究の目的

(1) 17 世紀後半の英国で劇作の印刷を多く手懸けた二人の印刷者、ウィリアム・ウィルソンとジョン・メイコック、それぞれによる無記名印刷物の体系的特定を行う。

(2) 上記二人の印刷者が所属した王党派印刷出版業者グループによる出版物の過半数は印刷者名を記していないため、現在も印刷者不明のまま *English Short Title Catalogue (ESTC)* に記録されている。また、推定された印刷者名が記載されていても、推定自体が誤っている例もある。このような *ESTC* に欠落した情報を補い、誤謬を修正する。

(3) (1) と (2) を実現し本研究を成功させることで、印刷出版業者ネットワークの調査を踏まえた体系的な無記名印刷物の特定方法を提案する。

## 3. 研究の方法

(1) *ESTC* 上、ウィリアム・ウィルソンを印刷者として登録されている 50 点余りの版本と、ジョン・メイコックを印刷者として登録されている約 220 点、ハンフリー・モーズリーの出資した版本 340 点余り、ヘンリー・ヘリングマンの出資した版本約 350 点に基づき、書籍出版業組合記録簿への登記状況も考察しながら印刷出版業者の協働関係について調査を行った。

(2) (1) の調査から主にヘリングマンの出資した印刷者不明の版本で、無記名印刷者をウィルソンまたはメイコックに絞り込めるものに焦点を当て、国内外の稀覯書図書館で収集した欠損活字と装飾活字の拡大画像を目視で比較同定した。

(3) 申請当初、無記名印刷者の同定については (2) に記した目視のみの分析を予定していたが、より科学的な実証を実現するため差分比較ソフトウェアを導入した。ソフトウェアによる欠損活字の同定では、目視で同定の難しい微細な欠損部を特定することが可能となった。即ち顕著な欠損が生じる前後の活字や意匠の画像を重ね合わせて、それ以前の欠損部分が一致することで同定に至る。

(4) 版本の現物調査には明星大学図書館貴重資料室を使用させて頂いた。メイコックが印刷者として記名されている複数の版本と同時代に無記名で印刷したものを比較し、顕著な欠損が認められる活字から、目視では欠損部の確認の難しい装飾活字や意匠を記録し、(3) で言及したソフトウェアで照合を行った。

## 4. 研究成果

### (1) 【組版の規則性と欠損活字から明らかになった *ESTC* の誤登録】

平成 28 年度末に Early English Books Online (*EEBO*) を導入するまでは、研究対象としている二人の印刷者の関与が疑われるオノレ・ドゥフェによるロマンス物語『アストレア第三巻』(1658 年) およびジョン・フレッチャーによる『ベガーズ・ブッシュ』(1661 年) のファクシミリを収集し、それぞれの版本に使われている活字フォント、組版の規則性について調査を行った。組版の規則性に関する調査は、当該版本における分担印刷者の有無を判断する材料となる。これまでの調査で、*English Short Title Catalogue* 上、ウィリアム・ウィルソンが印刷者として登録されている『アストレア第三巻』の複数ページに、別の印刷所で用いられた欠損活字、欠損装飾文字と同一のものが使われていることがわかっている。組版の規則性を調べることで、この版本が、登録されている人物とは別の印刷者の監督下で一貫して印刷されたものか、あるいは、問題の活字が見つかったページを含む一部のみ分担されたものであるかが判断できる。ファクシミリを用いた調査では活字の細部を見ることはできないが、各ページで用いられたフォントの違い、版面の文字および行数から、組版の規則性に検討をつけることが可能である。結果、ジョン・メイコック

クが一貫して当該版本の印刷を担当したという結論に至った。

#### (2)【EEBOを使った顕著な欠損装飾活字の現れる版本の調査】

EEBO 導入後は、29 年度に予定していた印刷者不明の印刷物 9 点のファクシミリより、印刷者ウィリアム・ウィルソンの使用中に欠損した意匠が使用されていることを確認した。EEBO を用いた調査は複数の稀観本図書館に分かれて存在するオリジナルを横断して比較する下調べに有意義であった。調査対象とした意匠の欠損部が顕著であるため、今回はファクシミリでも確認可能であったが、これにより所蔵図書館における現物調査を割愛できるものではない。

#### (3)【差分比較ソフトウェア MIIDEL による欠損活字の科学的同定方法】

不明印刷者特定の手法としては 1991 年にエイドリアン・ワイスが提唱した、版本に繰り返し現れる同一欠損活字の同定を主軸とする一方、差分比較ソフトウェア MIIDEL の導入により目視では同定の難しい微細な欠損部も含め科学的に同定する方法を検証した。目視比較では、欠損が顕著であることが同定の条件とされてきたが、ソフトウェアによる差分比較により顕著な欠損が生じる前後の(装飾)活字の画像を重ね合わせることで、それ以外の欠損部の一致を確認することが可能となった。

申請当初、無記名印刷者の同定については研究方法(2)に記した目視のみの分析を予定していた。しかし、同一文字では破損しやすい部位が重なることも多く、目視による同定には限界がある。実際、経年劣化による活字断面の摩耗も相俟ってウィルソン所有の欠損活字をメイコックのものと同定するという失敗を経験した。この経験により、慣習的な欠損活字の同定方法に疑問を抱き、ソフトウェアによる科学的同定が実現した。

#### (4)【MIIDEL を活用した同定の例】

印刷者としてウィリアム・ウィルソンの名前が印字されている『アストレア第一巻』(1657 年出版)の欄外見出しの巻号に現れる欠損活字‘B’と、ハンフリー・モーズリーによって 1651 年に印刷者無記名のまま出版された『スコーンフル・レイディ』(フランシス・ポーモントとジョン・フレッチャーの共作)のタイトル・ページに印字された‘B’(ポーモントの頭文字)は目視の限り同一の欠損活字である。この欠損活字‘B’については、実際に用いられた印刷物の出版年が 1651 年と 1657 年と 6 年の隔たりがある。実際、6 年の間に活字表面には摩耗が観察され、1657 年に使用された‘B’には新たに二つの欠損部が見つかった。

#### (5)【MIIDEL を活用した同定の例】

無記名印刷者がウィリアム・ウィルソンであることを証明する足掛かりとして、ウィルソンの名前がある印刷物に含まれる意匠がそれぞれ同一の物から印刷されたことを確認し、この意匠と無記名印刷物に現れる意匠の同定を行った。具体的には、ウィルソンが印刷者として記名されている *Love in its Extasie* (1649)、*Epicurus's Morals* (1656)、*Three Poems* (1659) を照合基準とした。この内、*Love in its Extasie* の意匠には、目立った欠損がなかったものの、ソフトウェアを用いた解析により、別の微細な欠損部が上記の他 2 作品のものと同定された。次に、印刷者不明とされる *The Nuptials of Peleus and Thetis* (1654) に現れる意匠を上記三作品の意匠と照合した結果、欠損部が一致し、同一の型から印刷されたものであることを確認した。*The Nuptials* については、ウィルソンが使用していた欠損活字がプロローグに現れることから、主幹印刷者がウィルソンであると結論付けた。

#### (6)【ウィルソンとメイコックによる無記名印刷物 17 点の特定】

本研究では、17 世紀後半の英国で劇作の印刷を多く手懸けた二人の印刷者、ウィリアム・ウィルソンとジョン・メイコックによる無記名印刷物 17 点の体系的な特定を行った。国王空位期間および王政復古期に英国文学の確立に寄与する出版活動を担った王党派印刷出版業者グループのネットワーク調査を元に、特定の印刷者に焦点を絞ることで無記名印刷物の特定件数と精度を向上させることに成功した。この点において単一版本の無記名印刷者特定を最終目的としながらかつ特定の成功率も低かった従来の研究方法を克服している。

申請当初計画していた印刷者不明の印刷物 16 点(ウィルソン 14 点、メイコック 2 点)に加え、本研究調査の副産物としてメイコックが主幹を勤めたフォリオ 1 点を特定することができた。この内メイコックによる 1 点については、ESTC 中、現在ウィルソンによる印刷物として登録されているものである。この例が示すように、本研究の成果により ESTC の誤りが修正され、「不明」として登録されていない印刷者情報も補充されることになる。

#### 引用文献

- Beaumont, Francis, and John Fletcher, *A Scornful Lady* (London, 1653).  
Beaumont, Francis, and John Fletcher, *The Beggar's Bush* (London 1661).  
Epicurus, *Epicurus's Morals* (London, 1656).  
Howell, James, *The Nuptials of Peleus and Thetis* (1654).  
Peaps, William, *Love in its Extasie* (London, 1649).  
Urfé, Honoré d', *The Third and Last Volume of Astrea: A Romance* (London, 1658).

Urfé, Honoré d', *Astrea: A Romance* (London, 1657).

Waller, Edmund, *Three Poems upon the Death of his Late Highnesse Oliver Lord Protector of England, Scotland, and Ireland* (London, 1659).

Weiss, Adrian, 'Bibliographical Methods for Identifying Unknown Printers in Elizabethan/Jacobean Books', *Studies in Bibliography* 44 (1991), pp. 184-228.

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計1件（うち査読付論文 1件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 0件）

1. 著者名 Mariko Nagase	4. 巻 56
2. 論文標題 Traces of Jonsonian Neoclassical Editorial Convention in Shakespeare's Second Folio	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Shakespeare Studies	6. 最初と最後の頁 1-22
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
---------------------------	-----------------------	----